

平成24年度 教員免許状更新講習

募 / 集 / 要 / 項



高知工科大学
KOCHI UNIVERSITY OF TECHNOLOGY

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

TEL0887-53-1113(教務部直通)

免許状更新講習掲載HP: http://www.kochi-tech.ac.jp/kut_J/chiiki/koushin.html

教員免許状更新制の導入に伴い、現職教員など法令で定められた方につきましては、教員免許状を継続して保有するためには、定められた期間に大学等が開設する教員免許状更新講習を受講し、修了することが義務づけられました。

高知工科大学では、以下のとおり選択領域の教員免許状更新講習を開設いたしますので、受講ご希望の方はぜひともご参加ください。

1. 講習の開設方針

高知工科大学では、小学校、中学校、高等学校教諭を対象に、英語、数学(算数)、理科、工業、情報分野を中心とした、14の選択領域の講習を開催いたします。

小学校教諭対象には、学習指導要領の改訂に伴い、授業運営が難しいと思われる、英語と理科分野について、わかりやすく楽しく児童に教えるための各分野の基礎知識と授業運営の技術を提供いたします。

また、他の講習についても、各科目の授業運営をしていく上で必要と思われる最新情報を提供し、今後の授業運営に活かせるようにわかりやすく開設いたします。

2. 受講対象者(平成24年度)

(1) 受講対象となる年齢

<平成25年3月31日に修了確認期限となる方>

生年月日	免許状更新講習受講期間
昭和32年4月2日～昭和33年4月1日	平成23年2月1日 ～ 平成25年1月31日
昭和42年4月2日～昭和43年4月1日	
昭和52年4月2日～昭和53年4月1日	

<平成26年3月31日に修了確認期限となる方>

生年月日	免許状更新講習受講期間
昭和33年4月2日～昭和34年4月1日	平成24年2月1日 ～ 平成26年1月31日
昭和43年4月2日～昭和44年4月1日	
昭和53年4月2日～昭和54年4月1日	

(2) 受講対象となる職位・身分等

- ① 現職教員(校長、副校長、教頭を含む。ただし、指導改善研修中の者を除く)
- ② 実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員
- ③ 教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する指導等を行う者
- ④ ③に準ずる者として免許管理者が定める者
- ⑤ 教員採用内定者
- ⑥ 教育委員会や学校法人などが作成した臨時任用(または非常勤)教員リストに登載されている者
- ⑦ 過去に教員として勤務した経験がある者
- ⑧ 認定子ども園又は幼稚園も設置している者が設置する保育所などで勤務している場合に限り、幼稚園教諭免許状を有している保育士

(3) 受講免除対象者

- ① 教員を指導する立場にある者
 - ・校長、副校長、教頭、主幹教員または指導教諭
 - ・教育長、指導主事、社会教育主事、その他教育委員
 - ・更新講習の講師となっている者 など
- ② 優秀教員表彰者

※免除対象者にあたる場合でも、免許管理者に免許状の更新手続きに関する申請を行わなかった場合、免許状は失効いたしますので、ご注意ください。

3. 講習の概要

更新講習は、必修領域(「教育の最新事情に関する事項」12時間)と、選択領域(「教科指導、生徒指導その他教育内容の充実に関する事項」18時間)の合計30時間の講習で構成されており、30時間の講習を受講し、修了する必要がありますが、本学では、以下の選択領域に関する14種類の講習を開設いたします。

講習名 講師(予定)	実施日	主な受講対象者	定員	講習の概要
小学校教諭のための英語教育入門:小学校外国語活動の理論と実践 講師/長崎 政浩、 ポール ダニエルズ	8/6 (月)	小学校 教諭	40 名	小学校外国語活動を効果的に実施するうえで、必要となる基礎的な理論と指導技術を身につけることを目的とした講座。初めて英語に接する子どもたちにとっては、英語を使ってコミュニケーションを図ることの楽しさや、異なる文化をもつ人々との豊かな交流を体験できることが重要になる。そのため、この講習では、外国語を学ぶための理論を分かりやすく紹介しつつも、英語を楽しく学ぶことのできる授業づくりのための実技や演習など、より実践的な内容に重点を置いて実施する。講習の内容は、以下のとおり: 1 講義「英語教育事始め:英語活動を進めるうえで知っておきたいこと」 2 実技・演習「英語の音やリズムを楽しもう!」 3 授業研究ワークショップ「優れた授業に学ぶ英語活動の展開」 4 実技・演習「小学校教諭のためのクラス・ルーム・イングリッシュ」
小学校理科の簡単な電気の実験とエネルギー環境教育 講師/八田 章光	8/7 (火)	小学校 教諭	40 名	小学校の学習指導要領の改訂に伴い、理科のエネルギーの概念の形成では、3年生から6年生まで系統的に電気のエネルギーについて学習することになる。電気の学習では、物理におけるエネルギーの概念を身近で分かりやすい電気の現象と関連させて理解することが期待される。本講習では電気を教える上で必要な基本事項を分かりやすく解説し、エネルギー的なものの方を見方を修得した上で、理科の学習範囲に留まらず、エネルギー消費と地球温暖化の問題について理解を深める。
An introduction to course management systems (オンライン英語学習システム構築入門) 講師/ポール ダニエルズ	8/7 (火)	中学校・ 高等学校 (英語) 教諭	40 名	オンラインで英語を学習できるシステムを構築するための入門講座。CMS (Course Management System) を用いて、学習用コンテンツをオンラインで配信するための技術的なスキルを習得することが目的。受講者は、コース・マネジメント・システム (CMS) を、通常の教室での授業と関連付ける方法や授業で活用できる簡単なマルチメディア・コンテンツを設計する方法について、理解を深めることができる。 講習の内容は、以下のとおり: 1 コース・マネジメント・システム入門 2 オンライン演習問題の作成 3 様々な活動をCMSに追加する方法 4 マルチメディア・コンテンツの設計 講習での使用言語は英語。英語で教科指導について学ぶことにより、英語運用能力の向上も図る。
正多面体の種類の特定といくつかの正多面体の平面による切断面 講師/河野 芳文	8/21 (火)	中学校・ 高等学校 (数学) 教諭	20 名	1)自然界に存在する正多面体と思しき事物を紹介し、簡単な不等式処理を行った上で、正多面体は5種類しか存在しないことを模型をもとにして操作的に確かめる。 2) 1)を数学の証明として完結させるために、改めてグラフ理論の入門的扱いを行ってオイラーの定理などを証明した後、正多面体が5種類しかないことを数学的にきちんと説明する。また、サッカーボールにも言及する。 3)その上で、後半では模型等を用いながら、正四面体や立方体の平面による切断面について考察する。
今日から始める英語教師の授業研究:授業が楽しくなるクラスルーム・リサーチ 講師/長崎 政浩	8/24 (金)	中学校・ 高等学校 (英語) 教諭	40 名	英語教師が、授業力の向上のために意欲的かつ自立的に取り組むことのできる授業研究の手法を身につけるための講座。教師の幸福は、授業をとおしての自己実現が図れることである。そのためには、自らの授業を、様々な角度からながめ、課題を見つけ、それらの解決のための方法を探っていくという作業を、日々の教室で行っていく必要がある。講座では、実際の授業を見て、授業について語り合い、自らの授業を振り返り、授業研究の意義や醍醐味についても考えていきたい。講習の内容は、以下のとおり: 1 講義「教師の成長をうながす授業研究の手法」 2 ワークショップ「ビデオによる授業分析とワークショップ型授業研究の運営」 3 講義「教師の学びあいを生み出すファシリテーションとメンタリング」 4 演習「英語学力の定着を実現する教科マネジメントと授業づくり」

パソコンで簡単に活用できるシミュレーションの実践体験 講師/石本 美智	8/24 (金)	小学校 教諭、 中学校・ 高等学校 (数学) (理科) 教諭	100 名	授業で簡単に活用できるパソコンシミュレーション(コロラド大学の物理教育研究用の教材シミュレーションPhET)を紹介する。シミュレーションは、ゲームの様な動画操作で、学習者が基本的な科学概念を楽しみながら学ぶ様式になった課題ユニット(100以上)できている。内容は算数の九九から最新の科学までの理科、数学(算数)分野で、学習レベルは小学生から大学生までと広く、現在、日本語を含む60以上の言語で、Web上でも個人のPC上でも簡単に作動する無料教材として世界中で活用されている。講習では、いくつかのユニット(日本語)を使って仮想実験を体験した後、受講者が授業や仮想実験として活用できそうなユニットを選び、ユニット別のグループで、授業で活用できるワークシートを共同作成する。 <u>参照シミュレーションのURL:(JavaとFlashの動作環境下)</u> インターネットで以下のホームページにアクセスしてください。理科、数学(算数)関連の100以上のシミュレーション画面があります。興味のある画面をクリックすると画面が拡大されます。画面内の図、線をドラッグして操作したり、数値・情報を入力することで、操作に対応した様々なシミュレーション画面が展開されます。 PhET http://phet.colorado.edu/ ユニット例 1. 音波 http://phet.colorado.edu/en/simulation/sound 波の干渉を音源から発する音波の伝播(干渉模様)を見ながら、音源から離れた人に聞こえる音の強弱で、疑似実験の体験できる「音波」 ² 。 2. 2次関数グラフ http://phet.colorado.edu/en/simulation/equation-grapher 2次関数の係数の役割を、係数の変化に伴う2次曲線のグラフの変化を見ながら学ぶ「2次曲線」 ² ※日本語ユニットは翻訳進行中で、現在の翻訳済みのユニットは下記URLからダウンロードできます。 http://phet.colorado.edu/en/simulations/translated/ja
情報工学の最先端分野 講師/情報学群教員	8/27 (月)	高等学校 (情報)(工業) 教諭	15 名	社会の情報化が進み、情報通信技術(ICT)に関する知識とスキルは職種・専門に関わらず必要な素養となっています。本講習では、情報工学の最新状況とその背景をわかりやすく解説するとともに、実験を通じた情報工学の学習について体験的に学んでいただきます。
神経科学と認知科学研究に基づいた学習モデルの紹介と教育実践例 講師/石本 美智	8/27 (月)	小学校 教諭、 中学校・ 高等学校 (全免許種) 教諭	40 名	授業の学習効果は、生徒の既存知識や興味や集中度で大きく違う。最近の神経科学と認知科学の研究を基に作成されたヒトの学習モデルを紹介する。この学習モデルでは、学習はワーキングメモリ(短期記憶)の動作の結果で、この動作が学習者の情緒(好き嫌い)や動機(やる気)や既存知識(知識)によってコントロールされる。教育現場で観察される生徒の動機、集中力、長期記憶、社会的圧力、学力差、自信などを、学習モデルの動作として説明する。その後、受講者の教育実践経験を学習モデルで説明できるかどうか議論し、改善策を探る。
円の面積をめぐる循環論法からの脱却のために 講師/関口 晃司	8/28 (火)	高等学校 (数学) 教諭	20 名	半径 a の円の面積を S とかく。このとき、 $S = \pi a^2 \Rightarrow \lim_{\theta \rightarrow 0} \frac{\sin \theta}{\theta} = 1 \Rightarrow (\sin x)' = \cos x \Rightarrow \int_0^a \sqrt{a^2 - x^2} dx = \frac{1}{4} \pi a^2 \Rightarrow S = \pi a^2$ が成り立つ事実はさまざまな書物で示されているが、これは循環論法であるから、半径 a の円の面積が πa^2 であることを証明したことにはならない。本講座では、高校数学の範囲を逸脱することなく、この循環論法から脱却する方法や関連した内容について述べる。
電子・光工学の最先端分野 講師/システム工学群教員	8/28 (火)	高等学校 (工業) 教諭	15 名	電気回路の技術無しでは社会は成り立ちません。本講習では、まず、電気回路のうち特に交流回路の基本理論を講義いたします。さらに、半導体を構成する原子が持つ電子構造を示した後、半導体の特徴であるエネルギー帯構造が生じる理由、光との関係、半導体が出来る機構、性質などを講義いたします。最後に工学実験を行い、実験に対する基本的な心構えと基礎技術を確認いたします。
土木工学の最先端分野 講師/システム工学群教員	8/28 (火)	高等学校 (工業) 教諭	15 名	土木事業は、国土の基盤づくりを担う重要な事業であり、「ものづくり」とおとして、その時代の文化を後世に伝える大切な役割を担ってきました。しかし21世紀に入り、この土木の果たす役割が問い直されています。ここでは、土木工学の最新テクノロジーを、講義と演習でわかりやすく解説します。
高校数学の内容に関連する歴史と応用 講師/井上 昌昭	8/29 (水)	高等学校 (数学) 教諭	20 名	1) 相似比を利用した測量の話から始まり、地球の半径の求め方やメルカトル図法の原理などの三角関数の発展の歴史を解説する。 2) 掛け金の分配問題、宝くじの期待値、大数の法則などの確率・統計の歴史を紹介する。また正規分布を用いた統計的な方法の例として、偏差値の話をする。 3) 対数方眼紙などを使った等比数列の見分け方を紹介し、音階や音圧、星の明るさ、地震の強さ等の指数対数関数の応用例を紹介する。
機械工学の最先端分野 講師/システム工学群教員	8/29 (水)	高等学校 (工業) 教諭	15 名	近年の機械システムは高度化、知能化により急激な発展を遂げています。本講習では「ものづくり」の学問としての機械工学の基礎を復習した後、この分野での最先端技術をいくつか取り上げわかりやすく解説します。そして従来の機械技術とこれら先端技術が、どのように結びついて高度な機械システムが構築されているかを理解していただきます。
建築学の最先端分野 講師/システム工学群教員	8/29 (水)	高等学校 (工業) 教諭	15 名	今日、建築を取り巻く社会や環境が多様化してきており、これまでに築いてきた建築学の知識も新しい時代に向けて衣替えが必要になってきました。そこで、講義と演習とおして、今、何が課題であり、何が新しいテーマとなっているかを建築学全般にわたって、できるだけわかりやすく解説します。

※各講習ともに本学専任教員が担当します。

4. 講習の時間割

1 講習 = 講義 80 分 × 4 コマ + 修了認定試験 40 分 = 6 時間

8:40～ 8:50 オリエンテーション

9:00～10:20 講習①

10:35～11:55 講習②

11:55～12:40 昼休憩

12:40～14:00 講習③

14:15～15:35 講習④

15:50～16:30 試験

16:30～16:40 受講者評価(アンケート)

5. 会場

高知工科大学

6. 申込期間

平成24年6月4日(月)～7月6日(金)

※申込方法は、「8.の申込みから受講までの流れ」をご参照下さい。

7. 受講料

1 講習 6,000 円 × 申込科目数

8. 申込みから講習修了までの流れ

(1) 高知工科大学教員免許状更新講習ホームページから Web 申込みをしてください。

免許状更新講習掲載HP: http://www.kochi-tech.ac.jp/kut_J/chiiki/koushin.html

なお、申込みと同時に、講習に関する事前アンケートにつきましても、Web 入力をお願いいたします。事前アンケートについては、1 講習ごとに作成をお願いします。受講者の意見を反映したより効果的な講習にするために実施いたしますので、ご協力願います。

(2) Web 入力をされた方に、確認のため申込みをされた講習について大学からメール通知いたします。

(3) Web 申込み終了後、システムより申込書を印刷し、証明写真を貼りつけ、本人印を押印し、校長等の証明者記入欄に記載、押印し、**7月13日(金)まで**に本学教務部更新講習担当者宛に送付して下さい。(消印有効)

(4) 受講料を**7月13日(金)まで**に、最寄の金融機関から以下の口座に受講料をお振込みください。

振込先 四国銀行山田支店 普通口座 口座番号 0008994

口座名義 公立大学法人高知工科大学収納口

※振込手数料につきましては、受講者でご負担願います。

※振込者名は、識別のために氏名の前に1113を入力してください。

(振込者名/例) 1113 サカモト リョウマ

(5) 「受講証」「受講上の注意」等を本学から受講者に送付いたします。

(6) 更新講習を受講する。

(7) 講習終了後1ヶ月以内に「履修証明書」を本学から講習修了者に送付いたします。

※不合格の場合も文書で通知します。

◎(1)～(4)の手続きを終了すれば、申込完了となります。(1)～(4)のすべての手続きを完了されていない方については、申込みを辞退したものととして取扱います。

9. 受講辞退届

申込手続きで、受講の辞退を希望する場合は、本学の担当者までご連絡ください。

10. 受講料の返還

以下のとおり、本人からの受講辞退の申し出期間によって、当該受講料を返還いたします。

受講辞退届受理日	返還額
ア 当該講習実施日の前日から起算してさかのぼって8日目に あたる日以前に辞退する場合	1 講習につき5,000円
イ 当該講習実施日の前日から起算してさかのぼって7日目に あたる日以降に辞退する場合(ウの場合を除く)	1 講習につき3,000円
ウ 当該講習開始日以降	返還なし

※受講料を返還する場合は、受講辞退届を受理した日を基準として返還します。

11. 修了認定

講習の修了認定は、各講習毎の認定試験によって行います。なお、選択領域の講習は、18時間分(6時間×3講習)の講習を修了することが義務づけられていますので、本学だけの講習で18時間に満たない方は、他大学等の更新講習等と組み合わせて、受講してください。

12. 留意事項

- (1) 本学の講習の受講を希望する方で、障害(視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱者等)を有し、受講上特別な措置を希望する方は、受講申込期間の前までに本学担当者までお申し出ください。また、日常的に補聴器、松葉杖、車椅子等を使用されている方につきましても、事前にご連絡をお願いいたします。
- (2) 受講日当日の講習終了後に、本学の設備等の学内見学をご希望される場合は、Web申込時に、「備考」欄にその旨をご記入ください。講習終了後、担当者をご案内いたします。
- (3) 講習当日は、昼休憩時に大学食堂をご利用いただくことができます。
- (4) 台風接近等の天候や不測の事態が発生した場合には、講習を中止又は延期する場合があります。講習の中止又は延期については、メールでのお知らせを予定しています。
- (5) 8月9日(木)～8月17日(金)は夏期休業のため大学との連絡はとれませんのでご注意ください。

お問い合わせ(受付時間:月曜~金曜8:30~17:15、8/9~8/17は夏期休業)

高知工科大学 教務部

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口185

TEL 0887-53-1113 FAX 0887-57-2000

E-Mail: academic@ml.kochi-tech.ac.jp

免許状更新講習掲載HP:

http://www.kochi-tech.ac.jp/kut_J/chiiki/koushin.html

<参考>

◎ 高知県内の大学で開設される教員免許状更新講習、教員免許更新制の概要につきましては、以下のホームページにてご確認ください。

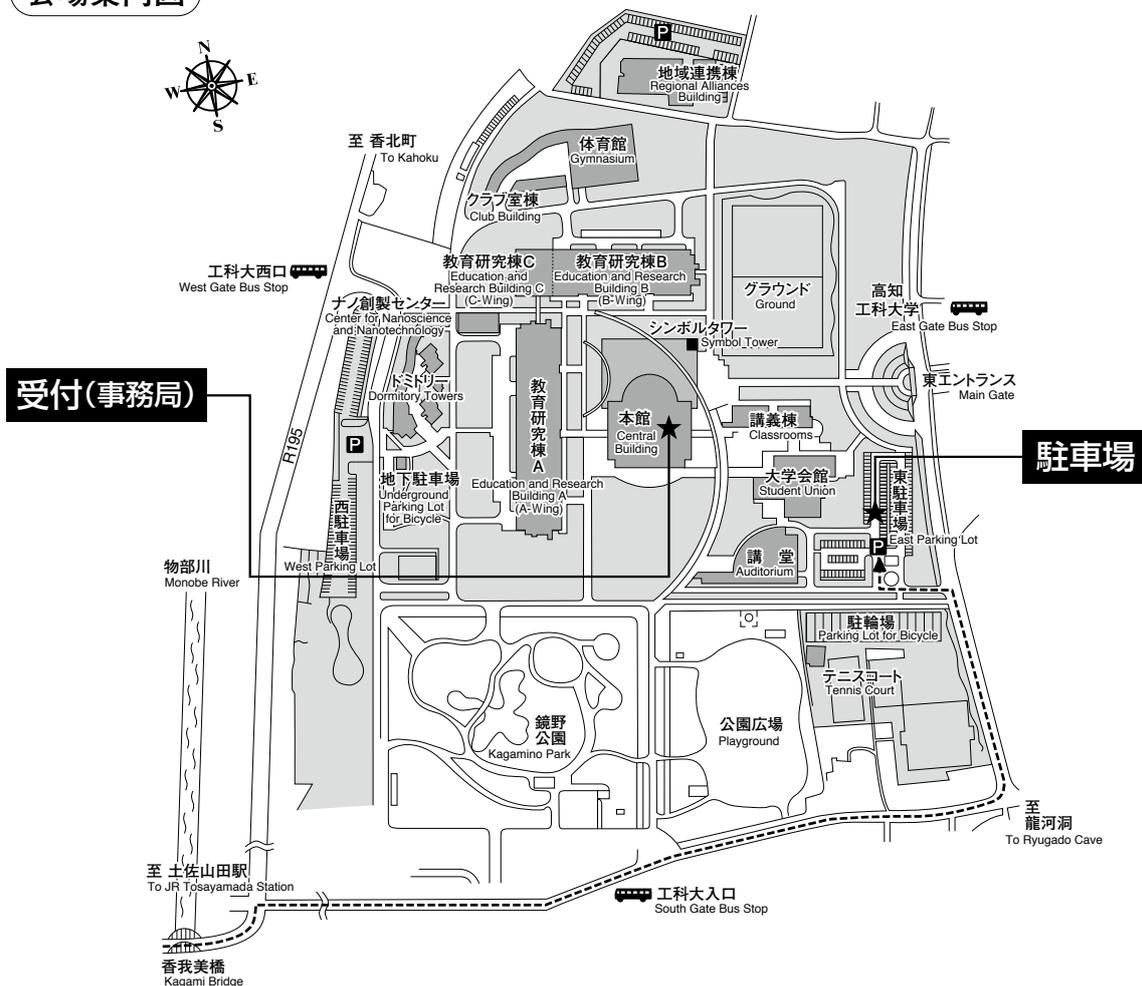
■ 高知大学HP: <http://www.kochi-u.ac.jp/>

■ 高知県立大学HP: <http://www.u-kochi.ac.jp/>

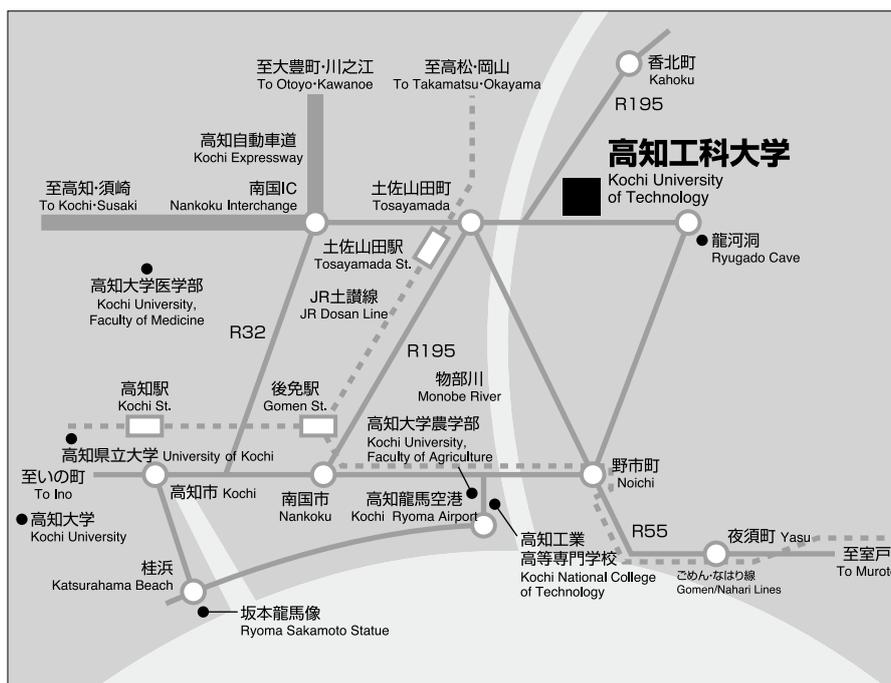
■ 高知学園短期大学HP: <http://www.kochi-gc.ac.jp/>

■ 文部科学省教員免許更新制HP: http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

会場案内図



Access Map



<アクセス>

- ・ JR土讃線「土佐山田駅」より土佐電鉄バス、JRバスにて約10分。
- ・ 高知自動車道南国ICから車で約20分。
- ・ 高知龍馬空港から車で約15分。